

令和6年4月1日

浄覚寺有縁の皆さまへ

浄覚寺住職 釋法道  
(宗)浄覚寺 役員・総代



## 本堂再建事業 令和6年度 寄付積み立てご協力のお願い

謹啓 慈光照護のもと、ご健勝にてお念仏ご相続のこと大慶に存じます。

平素は、浄覚寺護持発展のために格別なるご配慮とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一昨年より始まりました浄覚寺本堂再建事業の寄付積み立てには、別紙報告書のとおり、本年も多くの方々よりご支援を賜りましたこと、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、浄覚寺は平成31年に開基350年を迎えることができました。

寛文9（1669）年に本願寺より「浄覚寺」の寺号を許可されたものによりますが、それ以前の活動を踏まえ、約400年の歴史があると伝わっております。また、現在の本堂は安永2（1773）年の建立と考えられており、令和5（2023）年には250年が経ったこととなります。

そのような歴史ある浄覚寺、並びに本堂ではありますが、阪神・淡路大震災や度重なる台風などが影響し、建物の痛みや傾きが現れてきております。令和2年には本堂屋根の庇が折れ曲がるという事態、また複数箇所での雨漏りが始まるなど、相当な劣化が顕著になってきております。昨年では6月と11月に本堂内南東の角より雨漏りがあったことを確認しております。このままでは近い将来、本堂が使用できなくなる可能性を否定できなくなってきました。

門信徒の心の支え、また地域の依りどころとなってきたこの歴史ある浄覚寺を何としてでも再興させなくてはなりません。つきましては、浄覚寺の本堂再建事業にご理解を賜り、本年も寄付積み立てに続けてご協力いただきますようお願い申し上げます。

末筆ながら、大切なご法体ご自愛いただきますようお願いいたします。

合掌

（裏面に続く）

## 《寄付積み立ての方法》

- 今回ご協力いただける皆さまには、同封の振替用紙をご利用いただき、ゆうちょ銀行よりお振り込みをお願いいたします。なお、月忌参りや報恩講などの法要の時にお持ちいただいても結構です。
- 募集金額は1口1万円をお願いしております。なお、口数につきましては、皆さまのご厚情をお願いいたします。
- 確認のため、振替用紙の通信欄に口数をお書きいただければと思います。
- 毎年の寄付積み立てをお願いいたします。年度毎に寄進者氏名や取り組み状況等をご報告させていただきます。その際のご希望について、  
(氏名及び金額を記載する・氏名のみを記載する・氏名を記載しない)  
振替用紙の通信欄にチェックをお願いいたします。なお、郵便や持参の場合においても、お知らせいただきますようお願い申し上げます。ご記入がない場合には「氏名及び金額」を記載させていただきます。
- 書留郵便の場合には、  
「547-0016 大阪市平野区长吉長原3丁目1-10 浄覚寺宛」までお願いいたします。
- 寄付積み立ての募集は年度毎にお願いをさせていただきますが、ご寄付につきましては、随時に受け付けております。
- その他、ご不明点やお尋ね等がございましたら、浄覚寺までお願いいたします。  
電話「06-6790-8350」、メール「info@joukakuji.org」